

入場
無料

9月4日(土)

会場 / アステールプラザ
13時～16時

自殺対策ひろしま2010シンポジウム

プログラム

全体会〔13:00～14:30〕

- ① あいさつ
- ② 基調講演

テーマ 「自殺予防と地域づくり」

講師

(独)国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所
自殺予防総合対策センター
センター長

竹島 正氏

分科会〔14:45～16:00〕

第1分科会	テーマ	働き盛りのうつ
	講師	広島産業保健推進センター所長 坪田 信孝氏
第2分科会	テーマ	ギャンブル等への依存症と多重債務
	講師	反貧困ネットワーク広島事務局長(弁護士) 秋田 智佳子氏 医療法人藤井クリニック精神保健福祉士 藤井 望夢氏
第3分科会	テーマ	自殺、うつと家族の問題
	講師	杉原心理相談室所長(臨床心理士) 杉原 幹夫氏

全体会・分科会の申込方法▶裏面をご覧ください。

交通アクセス

アステールプラザ (広島市中区加古町4-17)



※ 公共交通機関をご利用ください。

■JR広島駅からの交通手段

市内電車 宇品行(紙屋町経由)「市役所前」下車(600m)、江波行「舟入町」下車(400m)
 バス 広島バス 24番路線 吉島営業所行 または 吉島病院行「加古町」下車(200m)
 タクシー 約15分

■主催 / 広島市、広島市教育委員会 ■運営協力 / 広島いのちの電話
 ■後援 / 広島県、広島県医師会、広島市医師会、広島県精神科病院協会、広島県精神神経科診療所協会、広島弁護士会、広島司法書士会、広島労働局、広島産業保健推進センター、広島商工会議所、広島県中小企業団体中央会、広島市社会福祉協議会、広島市民生委員児童委員協議会、広島県臨床心理士会、広島県看護協会、日本精神科看護技術協会広島県支部、広島県精神保健福祉士協会、広島いのちの電話、広島市精神保健福祉家族会連合会、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、ふれあいチャンネル、ひろしまケーブルテレビ

※ このチラシは、再生紙を利用しています。

平成10年以降、わが国の年間自殺者は3万人を超えています。広島市の自殺死亡率は全国平均よりも低い状況ですが、それでも、自殺で亡くなる方が12年連続で200人を超えています。

自殺の多くは、うつ病等の精神疾患、失業、多重債務、長時間労働など様々な要因が複雑に絡みあう中で心理的・精神的に追い込まれた末の死といわれています。

私たち一人一人が命の大切さを再認識し、身近な人が発する様々なサインや心の声に気づき、耳を傾けること、そして自分にできることを考えることが、自殺を防ぐ第一歩です。

自殺対策 シンポジウム ひろしま2010

2010年

9月4日(土) 13:00
~16:00

アステールプラザ (広島市中区加古町4-17)

講師のプロフィール

竹島 正 氏

【(独)国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
自殺予防総合対策センター センター長】

自殺予防に向けての政府の総合的な対策を支援するため、平成18年(2006年)10月、(独)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所に設置された、自殺予防総合対策センターのセンター長。自殺に関する情報の収集・発信や実態分析・調査研究の拠点として機能する同センターにおいて、地方公共団体や日夜相談業務等に携わっている民間団体等とも密接に連携を取りつつ、日本における自殺予防対策を第一線で推進している。

坪田 信孝 氏

【広島産業保健推進センター所長】

広島大学医学部助教授(公衆衛生学講座)を経て、労働者の健康の保持増進を担う産業医等に対して職場での心の健康づくりを指導する、広島産業保健推進センターの所長に就任。広島県内の産業医、衛生管理者、保健師など産業保健スタッフの支援・育成に力を注ぎ、活発な産業保健活動が実践されるよう尽力している。

秋田 智佳子 氏

【反貧困ネットワーク広島事務局長(弁護士)】

消費者事件(商工ローン問題、ヤミ金問題、破産・任意整理、過払金返還請求など)を専門分野とし、広島弁護士会消費者問題対策委員会委員、広島県多重債務者対策協議会委員などを歴任。平成21年(2009年)2月に弁護士や司法書士、市民団体等で構成する「反貧困ネットワーク広島」を設立し、深刻化する貧困問題の解決を目指している。

藤井 望夢 氏

【医療法人藤井クリニック精神保健福祉士】

アルコールやギャンブル等への依存症の治療を専門とするクリニックで、依存症を抱える方やその家族の方からの相談業務に従事、豊富な経験を有する。また、「貧困に潜むギャンブル依存症」、「アルコール依存症者の「自立・支援」を考える」といったテーマの講座・研修の講師として、各地で活動を行っている。

杉原 幹夫 氏

【杉原心理相談室所長(臨床心理士)】

心理臨床家として、非行、夫婦関係、精神科領域の臨床経験を経て、昭和62年(1987年)に杉原心理相談室及び研究所を開業。心理臨床活動(心理相談)を中心に、スクールカウンセリングや心理・教育・福祉・精神保健関係者を対象とした教育・研修など、幅広く活動を行っている。

申込方法

【FAXの場合】

記入欄に必要事項をご記入のうえ、送付先FAX番号にお送りください。

【電話・Eメールの場合】

氏名、電話番号、FAX番号、分科会への参加を希望される場合は希望分科会もあわせて、下記広島いのちの電話事務局までお申し込みください。

※電話での申し込みの場合、月～金曜日(9:00～17:00)の受付となります。

参加申込書

FAX082-221-6778

氏 名

電話番号

FAX番号

第1分科会 第2分科会 第3分科会

※ 希望する分科会に○を付けてください。

※ 全体会のみ参加を希望される場合は、氏名、電話番号、FAX番号のみを記入して送付してください。

お申し込み・お問い合わせ / 広島いのちの電話事務局

電話の場合 ▶ TEL082-221-3113

FAXの場合 ▶ FAX082-221-6778

Eメールの場合 ▶ hll@go2.enjoy.ne.jp

※ お預かりした個人情報は、このシンポジウムの連絡用のみ使用します。
※ 申込多数の場合、会場の都合により先着順となりますので、あらかじめご了承ください。
※ 特に連絡がない場合は、希望どおりご参加いただけます。